



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社
 コード番号 4531 URL <https://www.yuki-gosei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 松本 清一郎
 (氏名) 山戸 康彦
 TEL 03-3664-3980

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,411	7.5	62		82		72	15.5
2020年3月期第3四半期	8,011	11.9	130		183		86	75.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	3.34	
2020年3月期第3四半期	3.95	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,706		10,613			51.3
2020年3月期	20,227		10,536			52.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 10,613百万円 2020年3月期 10,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		2.00	2.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,100	3.6	160	48.8	130	67.6	180		8.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	21,974,000 株	2020年3月期	21,974,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	148,164 株	2020年3月期	147,604 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	21,826,174 株	2020年3月期3Q	21,826,807 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、各国でワクチン接種が進められるなど、経済持ち直しの期待は高まっていますが、依然として企業収益の大幅減少や雇用情勢の悪化など経済活動の停滞が続いており、先行き不透明な厳しい状況にあります。

化学工業におきましては、景気持ち直しの兆しが多少見られつつも、引き続き予断を許さない状況にあり、当社を取り巻く外部環境の変化に対し、十分注視していくことが重要であると認識しております。

このような状況下、当社は社内外の環境変化に迅速かつ的確に対応しつつ、安定供給が社会的責任であるとの認識のもと社員の健康や安全に配慮しながら事業継続を行い、重要課題についても克服・解決に向け取り組むと共に、持続可能な社会の実現について様々な取り組みを行っているところであります。

当第3四半期累計期間の業績状況といたしましては、化成品関係の売上減少と、第4四半期に医薬品関係の販売を多く計画していることから、売上高は前年同四半期比7.5%減の7,411百万円となり、売上高の減少に伴い営業損失は62百万円、経常損失は82百万円と前年同四半期比減少しました。四半期純利益につきましては、昨年10月に発生した水災被害に伴う受取保険金等を特別利益に計上したことから72百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2020年3月期第3四半期累計期間				2021年3月期第3四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	829	1,666	2,496	31.2	735	2,194	2,929	39.5
化成品関係	2,186	391	2,577	32.1	1,674	284	1,959	26.4
医薬品関係	2,160	776	2,936	36.7	1,866	656	2,522	34.1
合計	5,176	2,834	8,011	100.0	4,276	3,135	7,411	100.0
構成比(%)	64.6	35.4	100.0		57.7	42.3	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【アミノ酸関係】

医薬用途、食品・サプリメント用途、工業用途ともに、国内販売が減少したものの、工業用途の中で半導体関連の需要が高まり輸出が好調であったことなどから、売上高は2,929百万円と、前年同四半期と比べ433百万円(17.4%)の増収となりました。

【化成品関係】

国内販売において、一部の特殊触媒の売上が大きく減少し、特殊触媒の輸出版売、船底塗料用原料の販売も低調であったため、売上高は1,959百万円と、前年同四半期と比べ618百万円(24.0%)の大幅な減収となりました。

【医薬品関係】

一部のジェネリック原薬の売上が大きく減少し、原薬中間体、原薬(新薬)の販売も減少したことから、売上高は2,522百万円と、前年同四半期と比べ414百万円(14.1%)の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態に関する分析

当第3四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から642百万円増加し、9,392百万円となりました。これは主に、製品、原材料の増加と、現金及び預金、受取手形及び売掛金、仕掛品の減少によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から164百万円減少し、11,313百万円となりました。これは主に、機械及び装置の減少によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から383百万円増加し、6,387百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加と、1年内返済予定の長期借入金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から17百万円増加し、3,704百万円となりました。これは主に、退職給付引当金の増加と、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末から76百万円増加し、10,613百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年10月30日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,444	1,002
受取手形及び売掛金	2,219	2,117
製品	3,207	4,084
仕掛品	452	318
原材料	929	1,418
その他	495	452
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,749	9,392
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,416	2,365
機械及び装置（純額）	2,384	2,198
土地	3,110	3,110
建設仮勘定	77	59
その他（純額）	1,468	1,356
有形固定資産合計	9,457	9,089
無形固定資産	101	191
投資その他の資産		
投資有価証券	1,493	1,498
その他	424	532
投資その他の資産合計	1,918	2,031
固定資産合計	11,477	11,313
資産合計	20,227	20,706
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,247	1,812
電子記録債務	232	186
短期借入金	3,200	3,400
1年内返済予定の長期借入金	487	379
未払法人税等	16	28
賞与引当金	169	72
設備関係電子記録債務	84	68
その他	565	440
流動負債合計	6,003	6,387
固定負債		
長期借入金	1,773	1,683
再評価に係る繰延税金負債	600	600
退職給付引当金	1,008	1,059
資産除去債務	14	14
その他	290	346
固定負債合計	3,686	3,704
負債合計	9,690	10,092

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	3,250	3,250
利益剰余金	3,213	3,242
自己株式	△47	△47
株主資本合計	9,886	9,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	481	529
土地再評価差額金	168	168
評価・換算差額等合計	649	697
純資産合計	10,536	10,613
負債純資産合計	20,227	20,706

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,011	7,411
売上原価	6,385	6,258
売上総利益	1,626	1,153
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	334	347
賞与引当金繰入額	17	16
研究開発費	468	182
その他	674	668
販売費及び一般管理費合計	1,495	1,215
営業利益又は営業損失(△)	130	△62
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	49	32
奨励金収入	50	—
雑収入	18	13
営業外収益合計	118	46
営業外費用		
支払利息	36	39
支払手数料	20	12
雑損失	8	13
営業外費用合計	65	66
経常利益又は経常損失(△)	183	△82
特別利益		
受取保険金	—	150
投資有価証券売却益	—	54
特別利益合計	—	205
特別損失		
固定資産除却損	57	19
特別損失合計	57	19
税引前四半期純利益	125	102
法人税等	39	30
四半期純利益	86	72

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。